

ゆりね調査方法

1 試験区ならびに調査対象株数及び面積

項目	必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積)*
試験区(1区当り)	3畝×25株=75株(2畝×25株=50株)	5.4㎡(3.6㎡)
調査対象(1区当り)	生育調査等	20株(10株)
	収量調査等	50株(25株)

*: 栽植密度を畝幅60cm×株間12cm、a当り1,389株としたときの面積

2 生育調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁調査
種球重		植付けた球重(下根含む重量)	A	測定	g	1
萌芽期		40~50%の株に萌芽を認めた日	A	観察	月日	1
出蕾期		40~50%の株に出蕾を認めた日	A	観察	月日	1
生育	茎長	地際から止葉まで	A	測定	cm	1
	茎径	止葉より茎長の1/3の位置で測定	B	測定	cm	0.1
	葉数	止葉までの葉の数	A	測定	枚	1
枯葉期		40~50%の株が枯葉した日	A	観察	月日	1
障害の発生程度	病害虫	葉枯れ病、ウイルス病など サビ症は収穫時に調査	障害の種類別に発生株率で 0: 無 発生が認められない 1: 少 10%未満の株に発生 2: 中 10~20%未満の株に発生 3: 多 20~40%未満の株に発生 4: 甚 40%以上の株に発生	観察	指数	1
	生理障害	葉先枯れなど アンコ症は収穫時に調査				

3 収量調査 (a当り)

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
規格別 収穫球数	規格内	出荷基準による *1	B	算出	球	1
	規格外	小球、不整形球、損傷球、軽微な障害球を含む	B	算出	球	1
	障害	病虫害および生理障害球	B	算出	球	1
	合計		B	算出	球	1
規格別収量	規格内	出荷基準による	A	算出	Kg	1g
	規格外	前記規格外に準ずる	A	算出	Kg	1g
	合計		A	算出	Kg	1g
障害および 規格外球数 割合	病虫害	上位項目優先 (球数/定植球数×100)	A	算出	%	1
	内さび症		A	算出	%	1
	生理障害		A	算出	%	1
	内アンコ症		A	算出	%	1
	内2次生長球	B	算出	%	1	
規格外	(球数/定植球数×100)	A	算出	%	1	
欠株率	(収穫球数/定植球数)×100		A	算出	%	1
平均一球重	(規格内+規格外)の(球重/球数)		A	算出	g	1
肥大倍率	平均一球重/(種球重×0.9)		A	算出	倍	1

*1 出荷基準: 3L(190g以上) 2L(130~190g未満) L(95~130g未満) M(70~95g未満) S(50~70g未満) 2S(30~50g未満)

4 特性調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
葉色		[濃緑]5~[緑]3~[黄緑]1	C	観察	指数	1
球形指数		球高/球径	B	算出	指数	0.01
分球	分球構成比	(球数/調査球数)×100	B	算出	%	1
	平均分球数	(総分球数/調査級数)×100	A	算出	(芽)	1
りん茎	形	[腰高形]3[円形]2[偏円形]1	B	観察	指数	1
	色	[白]5~[黄白]3~[淡黄]1	A	観察	指数	1
	しまり	[堅い]5~[緩い]1	A	観察	指数	1
	着色の難易	[難]5~[易]1	B	観察	指数	1
	乾物率	(乾燥後重量/乾燥前重量)×100	C	算出	%	1
りん片の苦み		[無]5~[中]3~[強]1	C	官能	指数	1
木子	全球数		C	算出	球	1
	内2g以上球数		C	算出	球	1

